

令和4年度

リスクマネジャー 養成研修会

開催要綱

目 的

知的障害施設・事業所におけるリスクマネジメントは、利用者の安心、安全をはじめとするサービスの質の向上と安定した事業運営を推進していく上で、必要不可欠なものとなっています。

知的障害施設・事業所を取り巻くリスクは、利用者へのサービス提供に係るリスクをはじめ、経営・財務に関するリスク、自然災害の発生に関するリスク、また、リスクマネジメントを推進していくために重要な要素の一つとなる職場の雰囲気づくりなど多岐にわたることから、組織的なマネジメント体制を構築し、継続的に取り組むことが重要となります。

本研修会は、各施設・事業所においてリスクマネジメントに関する知識を有し、中核的な役割を果たすことのできるリスクマネジャーを養成し、リスクマネジメント体制を推進・強化していくことを目的としており、本年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンデマンドとオンラインの2部構成での学習としております。

コロナ禍の大変な折ではありますが、ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主 催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

企 画

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 リスクマネジメント委員会
MS&ADインターリスク総研株式会社

受講期間

オンデマンド講義：令和4年10月中旬～
オンライン研修：令和4年11月9日(水)、10日(木)
※Zoomミーティングにて開催

受講対象

知的障害施設・事業所において管理監督的な立場にある方等

定 員

180名 ※先着順
※締め切り日以前であっても定員になり次第締め切らせていただきます。

参 加 費

会員 25,000円

一般 30,000円

※参加費はテキスト「知的障害施設・事業所におけるリスクマネジメント」の代金を含んだ金額となります。既にお持ちの方は参加費から2,800円割引となります。

申込締切

令和4年
9月22日(木)

本養成研修の修了による 優 遇

本会で実施する『障害者施設総合補償制度』の
基本補償の年間保険料が **最大20%割引** となります。

詳細は3ページ目をご覧ください



研修カリキュラム

オンデマンド学習（10月中旬～）【講義のみ】

時 間	項 目	概 要	講 師
20分	【ガイダンス】 リスクマネジャー養成研修制度について	日本知的障害者福祉協会リスクマネジャー養成研修制度の概要など。	リスクマネジメント委員会 副委員長 宮里 祐史
80分	【講義】 リスクマネジメント総論、 知的障害施設・事業所のリスクマネジメント全体像、 リスクマネジャーの役割	一般論としてのリスクマネジメントの概念、基本的な考え方や必要性について理解する。知的障害施設・事業所におけるリスクマネジメントの取組みの全体像と要点、リスクマネジャーの役割などを理解する。	MS&ADインターリスク総研(株) 上席コンサルタント 岡田 拓巳
50分	【講義】 リスク要因分析と対策立案	事故あるいはヒヤリハット報告書の書き方、要因分析の手法、対策立案などについて事例を踏まえて解説する。	MS&ADインターリスク総研(株) テクニカルアドバイザー 志賀 洋祐
80分	【講義／事例報告】 人権擁護・虐待防止	知的障害施設・事業所に求められる人権擁護と虐待防止の考え方について理解する。	リスクマネジメント委員会 専門委員 西田 和弘 リスクマネジメント委員会 委員 山下 哲司
90分	【講義】 リスクマネジメントのための 職場の雰囲気づくり	リスクマネジメントを推進していくために重要となる、安全文化や学ぶ文化といった職場の雰囲気づくりの考え方について学ぶ。	MS&ADインターリスク総研(株) 上席コンサルタント 岡田 拓巳

オンライン学習 1日目（11月9日）【講義＋演習】

時 間	項 目	概 要	講 師
8:30～10:00	Zoomへの入室※		
10:00～12:10 130分	【講義／演習】 リスクマネジメントの現状と課題	事前アンケートによって得られた知的障害施設・事業所が抱える課題について解決に向けたグループ協議を行い、リスクマネジャーとしての意識を高める。	リスクマネジメント委員会 委員長 油谷 佳典
12:10～13:00	休 憩		
13:00～14:10 70分	【演習】 リスク要因分析と対策立案	代表的な事故事例をもとに実際に要因分析・対策立案をグループで実施し、考え方や手法を習得する。	MS&ADインターリスク総研(株) テクニカルアドバイザー 志賀 洋祐
14:20～15:50 90分	【講義／演習】 コンプライアンスと 事故発生時の法的責任	コンプライアンスの重要性と事故発生時に事業所が負う法的責任を学ぶ。裁判事例をもとに学習し、実践のためのヒントを得る。	リスクマネジメント委員会 専門委員 西田 和弘

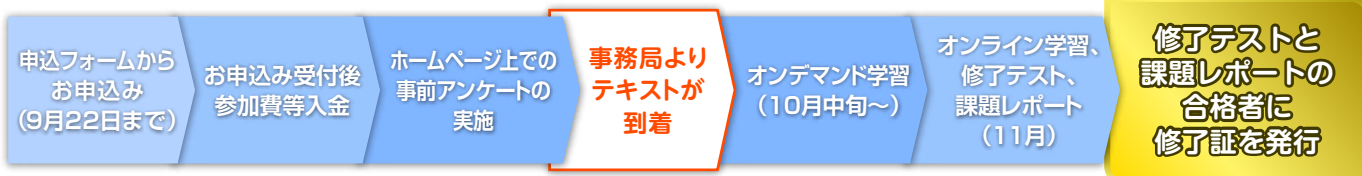
※マイク、スピーカー、カメラ等の動作確認のため、複数の時間帯に分けてZoomへの入室を行います。

オンライン学習 2日目（11月10日）【講義＋演習】

時 間	項 目	概 要	講 師
9:00～10:00	Zoomへの入室		
10:00～11:50 110分	【講義／演習】 危険予知訓練(KYT)	危険予知訓練の考え方と実施方法を講義・演習を通じて習得する。	MS&ADインターリスク総研(株) テクニカルアドバイザー 志賀 洋祐
11:50～12:40	休 憩		
12:40～13:50 70分	【講義／演習】 苦情対応	苦情対応の要点と顧客満足の考え方を理解するとともに、ロールプレイング形式で苦情対応のあり方を学ぶ。	MS&ADインターリスク総研(株) 上席コンサルタント 岡田 拓巳
13:50～14:00 10分	【講義】 総括	研修カリキュラムを終えて、研修の総括をする とともに今後リスクマネジャーとして業務にあたる 上での心構えについて理解する。	リスクマネジメント委員会 副委員長 宮里 祐史
14:20～15:00 40分	修了テスト	講義の内容およびテキストの内容から出題。	

講師は、都合により変更になる場合があります。

お申込みから修了まで ～養成研修の流れ～



※参加費等の入金確認後、研修会で使用するテキストを事前にお届けします(10月上旬頃より順次発送予定)。

※お申込み手続きの詳細は、4ページ目をご参照ください。

※本研修は、動画視聴によるオンデマンド学習と2日間に渡る講義と演習を組み合わせたオンライン学習の2部構成となっており、全カリキュラムにご参加いただけます。

※オンライン学習最終日に実施する「修了テスト」及び修了テスト後に実施する「課題レポート」において、それぞれ一定の基準を満たした者を本研修の修了者とし、修了証を発行します。

養成研修の修了による優遇 『障害者施設総合補償制度』の保険料が最大20%割引となります。

リスクマネジャーを配置する施設・事業所については、リスクマネジメント体制の推進・強化が図られることから、本会が実施する『障害者施設総合補償制度』の基本補償の年間保険料が最大20%割引*となる優遇が受けられます。原則として優遇される期間は本養成研修修了後の翌年度から4年間で、それ以降については本会が実施する研修を再受講することによって引き続き優遇の対象となります。(※ただし、施設・事業所内における賠償事故の発生頻度や状況等によっては、上記割引が適用されないこともございますので、予めご了承ください。)

*1施設・事業所に、1人のリスクマネジャーがいる場合は、20%割引の適用対象となります。

保険料優遇の一例

生活介護事業所(通所型:定員50名)が2022年度『障害者施設総合補償制度』の基本補償プラン(2型)又は(5型)に加入する場合

2型の場合



5型の場合



公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 障害者施設総合補償制度とは・・・

日本知的障害者福祉協会では、平成15年より会員・準会員専用プランとして『知的障害施設総合賠償保険』を創設し補償を行ってまいりましたが、時代とともに多様化するリスクへ対応可能な魅力ある制度とすることをめざして、このたび補償内容ならびに保険料の見直しを行い、平成27年4月に『障害者施設総合補償制度』へと改定いたしました。知的障害施設・事業所のリスクマネジメントの一環として、施設・事業所が抱える様々な賠償リスクに対応するための幅広い補償をそろえています。主な特徴は以下のとおりです。

POINT

01

スケールメリットを活かした、割安な保険料!

日本知的障害者福祉協会が団体契約者となることで一般よりも割安な保険料体系を実現しました。

POINT

02

会員専用プランならではのワイドな補償!

賠償責任保険(業務遂行上の事故や施設・事業所の所有、使用、管理に起因する損害賠償責任)に重点を置いた6パターンの基本補償をご用意しています。施設・事業所が被る法律上の損害賠償責任を補償するほか、損害賠償責任が発生しない場合にも慣習として支払った見舞金を補償します。さらに、情報漏えいに関するリスクや役員・管理職員の業務上のリスクにも対応する各種のオプションを組み合わせでご加入いただくことで、施設・事業所を取り巻く様々な賠償リスクを総合的にカバーできる日本知的障害者福祉協会会員専用プランです。

▼ 本補償制度の補償内容等の詳細については、協会ホームページ内の「互助会・保険」ページをご覧ください。▼

互助会・保険 <http://www.aigo.or.jp/menu05/>

参加申込み方法

下記のURLまたは右の二次元バーコードより申込み専用サイトに接続し、必要事項をご入力の上、

9月22日(木)までに お申込みください。

<http://www.mwt-mice.com/events/risk2022>

*なお、申込み締切り日前でも、定員になり次第締切りとなります。ご了承ください。



当日ご参加までの流れ

- ① 「新規お申込みはこちら」をクリック後、必要事項の入力が完了された方には、登録されたメールアドレスに「申込完了」のメールが届きます。
※メールの受信拒否設定等をされている場合には、事前に、@mwt.co.jpからの受信ができるように設定を変更してください。
※翌営業日を過ぎても「申込完了」のメールが届かない場合は、名鉄観光サービス MICEセンターまで必ずご連絡ください。
- ② 9月22日(木)までに登録内容の確認・変更・取消をされる場合、マイページからお手続きください。
ログインするには、初回申込み時に登録されたE-mail アドレス(又は任意で設定されるID)とパスワードが必要になります。
- ③ 締切日以降の変更・取消は、上記サイトのお問い合わせフォームからの送信またはFAXにて、名鉄観光サービス株式会社 MICEセンターまでご連絡ください。お電話での変更取消は致しかねます。
- ④ 研修会の参加に必要な「講義動画の視聴方法」等については、10月上旬頃にご登録いただいたメールアドレス宛にご案内いたします。
- ⑤ **参加費入金後の参加取消は原則として返金対応致しかねます。**
- ⑥ また、システムトラブル、接続の不具合などにより、本研修に参加できなかった場合は、該当する講義・演習について欠席したものとみなします。

オンラインでの開催にあたって

- *本研修会への参加の申込みにあたっては、以下の事項を必ずご確認ください。
- *同意いただけない場合は参加申込みの受け付けができませんので、予めご了承ください。

ご準備いただきたいもの

- ☐ **パソコン(タブレット不可)**※参加者1名につき1台が必要です。
OSは下記のサイトでご確認ください。
▶ <https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>
- ☐ **Web カメラ**(パソコンにカメラが内蔵されていれば必要ありません。)
- ☐ **マイク**(パソコンに内蔵されている場合やヘッドセットのご準備があれば不要です。)
- ☐ **イヤホン**(必要に応じてご準備ください。)
- ☐ **インターネット環境**(可能であれば有線 LAN)※事前にセキュリティー設定等のご確認をお願いします。



●留意事項●

- ① 安定したインターネット環境下にてご視聴・ご参加ください。
- ② 研修会にご参加いただく前に、Zoomミーティングへの参加が可能であることの確認をお勧めします。
下記URLからZoomのテストミーティングへご参加いただけます。
▶ <https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083>
- ③ 事前接続テスト(10月下旬を予定)へのご協力をお願いいたします。
※詳細については、「講義動画の視聴方法」とあわせてお知らせいたします。
- ④ 本研修の各URLや講師資料は本講座に参加する方のみ利用可能となる為、共有、配布することは禁止します。
- ⑤ 講義及び演習の録音、録画、撮影は固く禁止いたします。
- ⑥ 研修会の参加にかかる通信料は、参加者自身でのご負担となります。

お問い合わせ先

▶ 研修の内容等に関すること

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会事務局
(担当/吉新・古屋)
〒105-0013
東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル6階
TEL:03-3438-0466 FAX:03-3431-1803

▶ お申込みについてのお問い合わせ先

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター
(担当/下枝・富永・柴田)
〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階
TEL:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119
<営業時間 平日10:00~17:00 ※土日祝祭日は休業>